

深川東京モダン館だより

fukagawa tokyo modankan news

主催 深川東京モダン館の歴史講座 江東 × ○ ○

第9回 江東 × 熊本

2月9日(日) 14時～15時半

江東区は、江戸時代から大名屋敷や商人の倉庫が集積し、全国各地の「ひと」「もの」が行き来していました。この講座は、江東区域とつながりのある地域を取り上げ、「ひと」「もの」のつながりを見ていくとともに、その地域を紹介していく講座です。



熊本城

参加費 1,000円(資料・おみやげ代)

定員 30名(予約・先着順)

講師 龍澤 潤(深川東京モダン館)

※1月25日(土)から受付開始

※お申込みはお電話 03-5639-1776 または info@fukagawatokyo.comまで

2月のカレンダー 催し物の詳細は2面をご覧ください

月	火	水	木	金	土	日
					1	2
3 休館日 	4 おきがる講座	5	6	7	8 おもちゃ箱	9 屋敷講座
10 休館日	11	12	13	14 	15	16
17 休館日	18	19	20	21	22 	23
24	25 休館日	26	27	28 おきがる講座	29 落語会	

開館時間 10:00-18:00(金・土曜日は19時まで)

喫茶にちようの営業日は <http://nichiyou.net/wp/> をご覧ください

2月の催し

共催 第382回 **圓橘の会** 2月29日(土) 15時～(開場14時半)

三遊亭圓橘

なりひらぶんじひょうりゅうきだん

圓朝作「業平文治漂流奇談」その一

他人の傷跡をあざわらうのは傷の痛みを知らぬやつだ
—シェイクスピア『ロミオとジュリエット』

予約 2,500円 当日 2,800円



主催 **モダン館おもちゃ箱** 2月8日(土) 14時～16時

おりがみおろう!

ベーゴマまわそう!

参加無料

こどもたち、あつまれ

教える人

おりがみ: 高橋勝美さん

ベーゴマ: 鈴木祥元さん

※モダン館おもちゃ箱は 2020 年 3 月にてひとくぎりです



主催 **おきがる講座**

① 2月4日(火) 14時～15時半 **木場公園** ※1月25日(土) から受付開始

いわで そうべえ

② 2月28日(金) 14時～15時半 **岩出惣兵衛** ※2月15日(土) から受付開始

場 所: 深川東京モダン館2階 受講料: 各500円(コーヒーまたは紅茶つき)

定 員: 各30名(要予約) 講 師: 龍澤 潤(深川東京モダン館)

3月の催し物ご予約情報

江東モダン亭 3月1日(日) 14時半～(開場 14時)

区内在住の若手落語家らによる寄席

予約・当日 1,500円

柳家 小志ん

柳家 わさび

定員 50名 ※2月5日(水) から受付開始



おきがる講座 3月10日(火) 14時～15時半

松平定信と海荘 ※2月26日(水) から受付開始

受講料: 各500円(コーヒーまたは紅茶つき) 定員: 各30名(要予約) 講 師: 龍澤 潤(深川東京モダン館)



モダン館おもちゃ箱 ふかにこファクトリー 3月14日(土) 11時～12時

リトミック要素を取り入れたミニコンサートと親子で一緒に楽しめる簡単な作品を作ります

子供20人まで(申込順) 大人700円 子供300円 ※2月26日(水) から受付開始



※いずれもお申込みは深川東京モダン館 お電話 03-5639-1776 または info@fukagawatokyo.com まで

深川、私の好きな水辺の風景



オークランド市内からフェリーに乗って約15分、ハーバーブリッジを左に見て対岸のデボンポートへ。港から続く通りを抜け小さな山マウントビクトリアに登る。その頂上から望むオークランドの風景は絶景だ。その市街は海岸線で連なる郊外と一体となってるまるで海に浮かぶようで、ビル群の間からはスカイツリーが突き出すように聳える。歴史的な建物も残る帰り道、ちょっと横道に入ったカフェでフラットホワイトを飲みながら休憩するのも楽しみだった。

昨年日本で開催されたラグビーワールドカップ、中でも超人気だった試合前にハカを踊るオールブラックスの国ニュージーランド。オークランドはその最大都市で“City of Sails (帆の街)”としてヨットでも有名だ。

私事になるがデボンポートは15年以上も前に仕事で旅したオークランドに滞在中よく出かけた場所だ。何故か深川の水辺を歩く時にもその風景が目に見えてくる。永代橋やその下の隅田川テラスから眺めるリバーシティの高層マンション群はここで分岐する隅田川と一体になり都会的な雰囲気を感じさせる。夜ともなれば屋形船が往来し今度は伝統的な江戸の風情も薫る。永代橋のひとつ上流に架かる隅田川大橋、そこから望む清洲橋は優しいM字形を描く吊り橋だ。そのM字の中央奥に聳えるスカイツリーの景色も印象的でそれぞれが水辺の風景で繋がる。

また仙台藩にその名が由来する仙台堀川、そこに架かる海辺橋から見る兩岸の桜は春になるといきなり（と思えるくらい急に）花が満開となり、川に向かって枝垂れる姿で和ませ楽しませてくれる。そして仙台堀川の隣にある清澄庭園、江東区内にある都立の回遊式林泉庭園だ。その池に浮かぶ涼亭から眺める池とその周りの風景。逆に磯渡り（池の上に置いてある石）から見る涼亭の景色も周りの自然と調和して何とも言えない。

江戸時代赤穂浪士も渡った万年橋、その下を流れる小名木川は行徳で作られる塩を江戸まで迅速に運ぶため開削されたともいわれ、隅田川河口から旧中川まで一直線に延びる。その旧中川と荒川の間にある公園から隅田川方向を見ると遠景ではあるが小名木川の上に日本橋が真正面に見えて圧巻だ。

小名木川には扇橋閘門もある。それを利用して水位の差を通り抜ける船の様子は何度見ても興味深い。

江東区内には多くの川や堀割があるが、地下鉄門前仲町駅近くの黒船橋周辺では春になるとその下を流れる大横川と兩岸の桜を舞台に桜祭りが開かれる。手漕ぎの船に揺られて兩岸の桜を楽しむ風景は下町深川ならではの。最近はカヌーを漕いで水辺を楽しんでいる景色も増えてきた。

私の好きな水辺の風景はまだまだあるが、深川は江戸から続く水と共に生きてきた街。その背景にある深い歴史を語るなどまだまだ未熟だが、水辺の風景ひとつひとつにそれぞれの歴史がある事、その事に思いを寄せてご案内できるよう努めていきたい。



(文 江東区文化観光ガイド 金子 伸文)

深川東京モダン館では、江東区文化観光ガイドによる館内のご案内（10時～16時）およびご希望によりモダン館周辺のまちあるきツアー（1時間程度、11時・14時出発）を行っています。 ※諸事情によりガイド不在の場合もございます。

貸会議室・多目的スペース

深川東京モダン館では2階の多目的スペースと会議室をお貸し出ししています。ミーティングやイベントを行うスペースなどにご利用ください。

◆会議室(20㎡)

利用日時：開館日時 利用例：社内ミーティング、商談、お花・書道・語学の教室等

◆多目的スペース(80㎡)

利用日時：開館日時 利用例：展示、イベント、社内研修、演劇の公演、講演会、教室等



多目的スペース



会議室

※料金、ご予約（ご利用日の半年前から受付）詳細については、お電話またはメールにてお問い合わせ下さい。

※スクリーン、プロジェクター、マイクなど機器類もご利用いただけますので、ご相談ください。

ガイドブック・お土産品

深川東京モダン館1階では、まちあるきに役立つガイドブックや江東区の文化財ガイドなどを販売しています。

- ・『江東区の文化財』各地域
- ・江東区観光キャラクターコトミちゃんグッズ各種（ぬいぐるみ、缶バッジほか）
- ・江東区の名所を描いた絵はがき（水彩・切絵・写真）
- ・Tシャツ てぬぐい
- 江戸切子 もくレース
- 深川めしの素 甘酒
- ちくま味噌 コースター
- 深川ゲイシャコーヒー等

喫茶にちよう

深川東京モダン館2Fで不定期に営業している喫茶店です。美味しいコーヒーと米粉スイーツ、そしてきまぐれカレーランチをご用意して皆様のご来店をお待ちしております。

※<http://nichiyou.net/wp/>

営業時間：11 時半～14時
メニュー

- ・にちよう珈琲 300円
- ・にちよう紅茶 300円
- ・ランチ 1000円
- ・ランチ（ドリンク付）1200円

百圓珈琲

1F カウンターでは 100 円のコーヒーをご提供しております（「喫茶にちよう」の営業日のうち土日を含め）。ホットコーヒー「小樽」「ベイキャメル」そして新登場の「モダン館ブレンド」（しっかり・すっきり）の4種類をご用意しております。まちあるきの休憩時や会社のお昼休み中の一服にどうぞ。



開館日および開館時間

10:00-18:00(金・土曜日は19時まで)

休館日：月曜日

(月曜日が祝日の場合、翌火曜日が休館となります)



「深川東京モダン館だより」第85号(2020年1月31日)

発行 深川東京モダン館

〒135-0048 東京都江東区門前仲町1-19-15

TEL 03-5639-1776 FAX 03-5620-1632

Mail info@fukagawatokyo.com

ホームページ www.fukagawatokyo.com

